

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
【部門区分】第 2 部門第 6 区分  
【発行日】令和 4 年 11 月 25 日(2022.11.25)

【国際公開番号】WO2020/106832  
【公表番号】特表 2022-507638(P2022-507638A)  
【公表日】令和 4 年 1 月 18 日(2022.1.18)  
【年通号数】公開公報(特許)2022-008  
【出願番号】特願 2021-526769(P2021-526769)  
【国際特許分類】

10

B 6 7 D 1/04(2006.01)

B 6 7 D 1/07(2006.01)

【F I】

B 6 7 D 1/04 F

B 6 7 D 1/07

【手続補正書】  
【提出日】令和 4 年 11 月 16 日(2022.11.16)

【手続補正 1】  
【補正対象書類名】特許請求の範囲  
【補正対象項目名】全文  
【補正方法】変更

20

【補正の内容】  
【特許請求の範囲】  
【請求項 1】

容器にマウントされる飲料分配システムであって、  
ボディと、

飲料を保持する容器にガスを供給するため、及び、ユーザのカップに分配するために前記容器から飲料を受け取るための、前記ボディに取り付けられた少なくとも 1 つの導管と

30

前記少なくとも 1 つの導管を介する前記容器へのガスの流入又は前記容器からの飲料の流出を制御するための、前記ボディに取り付けられた少なくとも 1 つのバルブと、  
前記飲料分配システムが飲料を分配しておらず、前記ボディが時間の閾値を超えて静止する休止位置から動いたことが検出されたことに応じて、前記少なくとも 1 つのバルブを自動的に制御して、前記少なくとも 1 つの導管内にガスが流れるようにし、前記少なくとも 1 つの導管から飲料をパージするように適応されたコントローラと、  
を含む、システム。

【請求項 2】

前記コントローラが、前記少なくとも 1 つのバルブを制御して、分配動作の間に前記容器から飲料を分配するように適応される、請求項 1 に記載のシステム。

40

【請求項 3】

前記容器が注入方向にあるか非注入方向にあるかを検出するための容器動きセンサをさらに含む、請求項 2 に記載のシステムであって、

前記コントローラが、前記容器が前記注入方向にある際には、前記少なくとも 1 つのバルブを制御して、前記少なくとも 1 つの導管内にガス又は飲料が流れるようにし、前記容器へのガスの導入及び飲料の分配を行うように適応され、前記容器が前記注入方向から前記非注入方向に移動した際には、前記少なくとも 1 つのバルブを制御して、ガス又は飲料の流れを停止するように適応される、システム。

【請求項 4】

前記コントローラが、前記容器が前記注入方向から前記非注入方向に移動したことを前

50

記容器動きセンサが検出した後に、前記少なくとも 1 つのバルブを制御して、前記少なくとも 1 つの導管から飲料をパージするように適応される、請求項 3 に記載のシステム。

【請求項 5】

前記少なくとも 1 つの導管が、前記容器へのガスの供給及び前記容器からの飲料の受け取りを行うための単一の導管を含み、前記少なくとも 1 つのバルブが、前記単一の導管へのガス流入を制御するように適応されたガスバルブを含む、請求項 1 に記載のシステム。

【請求項 6】

前記単一の導管が、ニードルの先端部を前記容器の内部空間に位置決めするために前記容器の開口部のコルクを通じて挿入されるように構成された前記ニードルの一部であり、前記ニードルが、前記先端部に開口部を有し、前記単一の導管の飲料をパージすることが、前記ニードルの前記先端部の前記開口部における流出のために前記単一の導管にガスを供給することを含む、請求項 5 に記載のシステム。

10

【請求項 7】

前記少なくとも 1 つの導管が、前記容器にガスを供給するための第 1 の導管と、前記容器から飲料を受け取るための第 2 の導管とを含み、前記コントローラが、前記少なくとも 1 つのバルブを制御して、前記第 1 の導管又は前記第 2 の導管内にガスが流れるようにし、前記第 1 の導管又は前記第 2 の導管から任意の飲料をパージするように適応される、請求項 1 に記載のシステム。

【請求項 8】

前記第 1 及び第 2 の導管が、前記容器の開口部のコルクを通じて挿入されるように構成されたニードルの一部である、請求項 7 に記載のシステム。

20

【請求項 9】

前記少なくとも 1 つの導管に流体的に結合された加圧ガス源をさらに含み、

前記少なくとも 1 つのバルブが、前記加圧ガス源から前記少なくとも 1 つの導管へのガスの流れを制御するように構成されたガス制御バルブを含む、請求項 1 に記載のシステム。

【請求項 10】

前記コントローラが、前記少なくとも 1 つの導管が前記容器の内部空間と流体連通していないことを検出するように適応され、前記少なくとも 1 つの導管が前記容器の前記内部空間と流体連通していないことの検出にตอบสนองして、前記少なくとも 1 つの導管をパージするように適応される、請求項 1 に記載のシステム。

30

【請求項 11】

前記少なくとも 1 つの導管が、前記容器の開口部のコルクを通じて挿入されるように構成されたニードルの一部であり、前記コントローラが、前記ニードルが前記コルクを通じて挿入されたことを検出するように、又は、前記ニードルが前記コルクから引き出されたことを検出するように適応され、前記ニードルが前記コルクを通じて挿入されたとき、前記少なくとも 1 つの導管が、前記容器の前記内部空間と流体連通しており、前記ニードルが前記コルクから引き出されたとき、前記少なくとも 1 つの導管が、前記容器の前記内部空間と流体連通していない、請求項 10 に記載のシステム。

【請求項 12】

40

前記ボディの動きを検出する動きセンサをさらに含む、請求項 1 に記載のシステム。

【請求項 13】

前記コントローラが、前記ボディが前記容器に取り付けられたことを検出するように構成される、請求項 12 に記載のシステム。

【請求項 14】

前記コントローラが、前記少なくとも 1 つの導管が前記容器の内部と流体連通しているかどうかを検出するか、又は、前記少なくとも 1 つの導管が前記容器の前記内部と流体連通していないかどうかを検出するように構成される、請求項 12 に記載のシステム。

【請求項 15】

前記ボディに取り付けられたクランプをさらに含む、請求項 12 に記載のシステムであ

50

って、

前記クランプが、前記ボディを前記容器に取り付けるように構成され、

前記ボディが、前記少なくとも 1 つの導管を前記容器の内部空間に挿入するために前記クランプに対して移動可能である、請求項 1 2 に記載のシステム。

【請求項 1 6】

前記少なくとも 1 つの導管を前記容器の内部と流体連通可能な状態に置くために、前記少なくとも 1 つの導管が、前記容器の開口部のコルクを通じて挿入されるように構成されたニードルの一部である、請求項 1 5 に記載のシステム。

10

20

30

40

50